

【FdData 中間期末：中学歴史：明治】

[条約改正]

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の文の()にあてはまる国名を書きなさい。

1878年、(①)は条約改正にいち早く応じたが、(②)などの合意が得られず実現しなかった。

- (2) 鹿鳴館で舞踏会をもよおすなどの欧化政策をとって条約改正の交渉にあたったが、国内の反対を受け、失敗した人物はだれですか。次の[]から選びなさい。

[小村寿太郎 井上馨 伊藤博文]

- (3) 1886年、イギリス船が和歌山県沖で沈没し、日本人乗客全員が水死する事件がおこり、不平等条約改正を求める世論が高まった。この事件を何といいますか。

- (4) 日本での領事裁判権の撤廃を初めて認めたのはどこの国ですか。

[解答](1)① アメリカ ② イギリス (2) 井上馨

(3) ノルマントン号事件 (4) イギリス

[解説]

[条約改正]

1871年 岩倉使節団



1878年 アメリカが応じる

→イギリスの反対で実現せず



井上馨の欧化政策:鹿鳴館で舞踏会,
外国人裁判官の採用案

1886年 ノルマントン号事件



1894年 日英通商航海条約
(領事裁判権の撤廃)

外相は 陸奥宗光



1911年 関税自主権の回復

外相は 小村寿太郎

じょうやく かいせい

条約改正にいち早く応じたのはアメリカで、
1878年(明治11年)に^{かんぜいじしゅけん}関税自主権の回復に合意したが、イギリスなどの賛成が得られず実現しなかった。その後、外務大臣井上馨は、^{かおる}鹿鳴館^{ろくめいかん}を建てて外国人をまねき^{ぶとうかい}舞踏会を開くなど条約改正の努力を続けた。

1886年(明治19年)にイギリス船ノルマントン号
が和歌山県沖で^{ちんぼつ}沈没し、日本人乗客全員が水死す

る事件が起きた。しかし、イギリス領事裁判所りょうじさいばんしょは、イギリス人船長に軽い罰をあたえたただけだったため、不平等条約改正を求める世論が高まった。井上は日本国内を外国人に開放することと、外国人を被告とする裁判には半数以上の外国人裁判官を採用することを条件に交渉をすすめた。しかし、外国人裁判官の採用については、政府部内でも国家主権の侵害になるとの反対意見が強く、井上は交渉を中止して外務大臣を辞任した。

日清戦争直前の 1894 年(明治 27 年)、外務大臣の陸奥宗光むつむねみつはイギリスと交渉して領事裁判権りょうじさいばんけん(治外法権ちがいほうけん)の撤廃てっばいと関税自主権の一部の回復に成功した。この時期に条約改正にイギリスが応じたのは、ロシアの東アジアへの進出に対抗するため日本と手を結ぶ政策をとるようになったからである。それと、憲法が制定され、議会も開設されてアジアで初めて立憲制国家になったことも条約改正に有利に働いた。

関税自主権の完全な回復は、日露戦争後の 1911 年(明治 44 年)であった。そのときの外務大臣は小村寿太郎こむらじゅたろうであった。(自主権回復ひどくいい (1911))

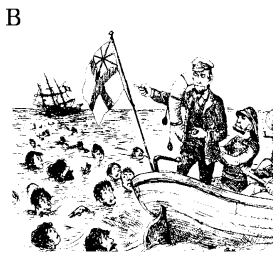
[問題](1 学期期末)

条約改正のために欧化政策を実施し鹿鳴館で舞踏会を行った外務大臣は誰か。

[解答]井上馨

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えなさい。



- (1) A のイラストのようなことが行なわれていた建物の名を書きなさい。
- (2) B のイラストは、1886年に和歌山県沖でおきた、ある事件を風刺したものです。この事件を何といいますか。
- (3) A, B に共通して最も関係の深いことを、次から1つ選びなさい。

[日露戦争 日清戦争 殖産興業
条約改正 地租改正]

- [解答](1) 鹿鳴館 (2) ノルマントン号事件
(3) 条約改正

[問題](2 学期中間)

次の文章について、
あとの各問いに答え
なさい。

条約改正について
は、①1871年に欧米
に派遣された使節に
よって交渉の準備が
始められていました



が、②1886年におきた事件をきっかけに国内で要
求が高まりました。しかし、列強国との話し合い
がうまく進まないのので、③図のような舞踏会を開
くなどの欧化政策も行いました。④1894年にイギ
リスとの間に結んだ条約の中で、不平等条約の一
部を撤廃することができたのは、当時のイギリス
とロシアとの関係悪化をついた交渉がうまくいっ
たからです。

- (1) ①の使節団の全権大使をつとめた人物名を
答えなさい。
- (2) ②の事件とは、次の[]のどれですか。
[モリソン号事件 江華島事件
ノルマントン号事件]

- (3) ③の舞踏会が開かれた場所の名前を書きなさい。
- (4) ④の条約名を書きなさい。

[解答](1) 岩倉具視 (2) ノルマントン号事件
(3) 鹿鳴館 (4) 日英通商航海条約

【問題】(2 学期期末)

次の絵は、イギリス船が沈没して日本人乗客が海に投げ出されているようすが描かれています。各問いに答えなさい。



(1) この事件を何というか。次の[]から選びなさい。

[フェートン号事件 メリー号事件
タイタニック号事件 ノルマントン号事件
エリザベス号事件]

(2) この事件後の日本とイギリスの関係について正しいものを、次のア～ウから選び、記号で答えなさい。

ア イギリス人船長が日本に捕まったことに抗議しイギリスが武力攻撃をおこした。

イ イギリス人船長が日本人を救出したので条約改正を求める世論がおさまった。

ウ 日本人乗客は全員水死したのにイギリス船長は軽い罰で終わったために条約改正を求める世論が高まった。

[解答](1) ノルマントン号事件 (2) ウ

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の文の①～③に適語を入れなさい。

自由民権運動家と政府は、対立しながらも不平等条約の改正についてはともに強く希望していました。しかし欧米諸国は、なかなか改正に応じませんでした。そのため政府は、1883年、東京に(①)を建てて外国人をまねく舞踏会を開いたり、外国人を(②)に採用しようとしたりして(③)の糸口にしようしました。

- (2) 1894年の日清戦争直前に、領事裁判権は撤廃されました。その時の外務大臣はだれですか。
- (3) 関税自主権の回復は、日露戦争後の1911年のことでした。その時の外務大臣はだれですか。

[解答](1)① 鹿鳴館 ② 裁判官 ③ 条約改正

(2) 陸奥宗光 (3) 小村寿太郎

[問題](2 学期中間)

1894 年に領事裁判権の撤廃に成功したが、これについて次の各問いに答えよ。

- (1) この時の外務大臣の名前を漢字で答えよ。
- (2) どの国との条約改正が成功したのか、あてはまる国を次の[]から 1 つ選べ。

[アメリカ イギリス フランス ロシア]

[解答](1) 陸奥宗光 (2) イギリス

[問題](2 学期中間)

1894 年の日英通商航海条約と最もかかわりの深い人物を次から 1 人選びなさい。

[陸奥宗光 伊藤博文 小村寿太郎 黒田清隆]

[解答]陸奥宗光

[解説]

日英通商航海条約は日清戦争の直前に結ばれた条約であった。日清戦争前後の日本の外交を取り仕切っていたのは、外務大臣のむつむねみつ陸奥宗光であった。

[問題](2 学期中間)

イギリスが日本との不平等条約を 1894 年に改正し、領事裁判権を撤廃したのはなぜか。

[解答]南下政策をとるロシアに対抗するのに、日本を味方につけるため。

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用) の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com